

[oikawa_05]

活動タイトル	省エネルギー診断(Co2 削減)
実施日	①2026 年 5 月 21 日(木)13 時 00 分～15 時 00 分 ②2026 年 5 月 27 日(水)13 時 00 分～15 時 00 分 ③2026 年 6 月 22 日(月)11 時 00 分～15 時 00 分
場所	①滝川市・商業ビル ②岩内町・印刷工場 ③札幌市・老人ホーム
対象人数	①4 人 ②6 人 ③2 人

内容

1.活動経緯、活動ポイント

事業者からの依頼を受け、省エネ診断を実施しました。省エネは最も脱炭素に有効な手段ですが、さらに一歩推し進め、省エネ診断による使用エネルギー削減に加え、太陽光発電等の再エネ提案を組み合わせることで、脱炭素化を加速させる提案が可能となります。省エネ診断では、省エネの専門家がビルや工場を個別に訪問し、その施設のエネルギーの無駄遣いや省エネ・再エネのポイントを見つけ改善策を提案します。

今回訪問した 3 施設では、施設内に多数の HF 蛍光灯が使用されていたことから、LED 灯への交換や、適切な照度を維持した灯数間引きによる省エネを提案しました。

加えて、自家消費のための太陽光発電を導入し、施設で使用する電力を一部自家発電することで、省エネ、再エネ合わせて年間約 26 トン(3 施設合計)の Co2 削減効果があることを伝えました。

2.事業者からの感想

診断に立ち会っていただいた担当者の方は、LED 灯への交換や、間引きだけでこれほどの消費電力削減とコスト削減に繋がることに驚いていました。

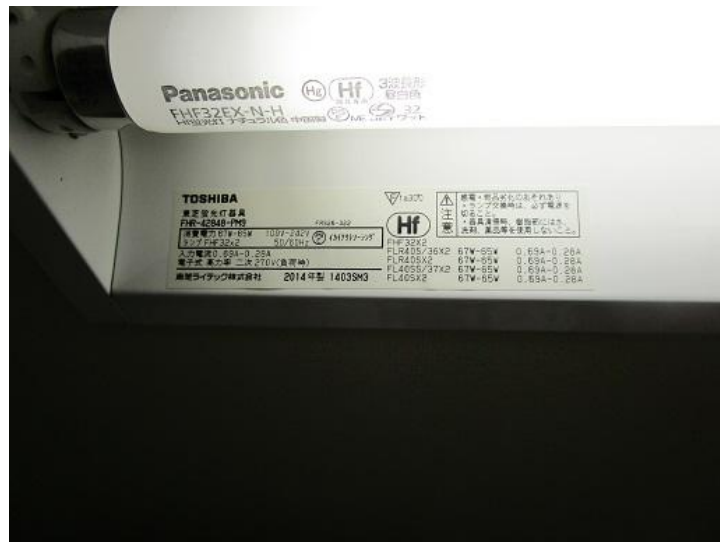
3.診断から実践するための伝え方、診断後の感想

今回の診断でのエネルギー削減ポテンシャルは、Co2 削減では年間約 26 トン(3 施設合計)、削減金額では年間約 216 万円(3 施設合計)でした。省エネ診断ではなかなか気が付かないエネルギーロスなどを具体的に数値化して「見える化」することで、優先して取り組む事項、そして取り組むことによるメリットが明確になります。

すべての改善は予算上無理かもしれませんが、今回の提案が省エネ、そして管理に関わるコスト削減に寄与できればと期待しております。

4.実施写真等（主な提案事例）

「Hf 蛍光灯を LED 灯に交換提案」



「屋上空きスペースに太陽光パネル設置提案」

